

第 56 回日本電気泳動学会総会日程

総会会長 本庄 利男
会 期 平成 17 年 11 月 11 日 (金), 12 日 (土)
会 場 野口英世記念会館 (東京都新宿区大京町 26 TEL:03-3357-0742)
主会場: 講堂 (2 階)
ポスターセッション, 展示会場: 2 階ロビー

第 1 日目 [11 月 11 日 (金)]

午前の部

9:30~ 9:35 開会の辞 (総会会長 本庄 利男)
9:35~11:35 一般演題口演 (1~10)
11:35~12:00 展示出品説明
12:00~13:15 昼食・評議員会

午後の部

13:15~13:45 総会 (記念写真)
13:45~14:15 日本電気泳動学会児玉賞授賞式・受賞講演
14:15~15:15 特別講演
15:15~18:15 シンポジウム 1
18:15~ 会員懇親会

第 2 日目 [11 月 12 日 (土)]

午前の部

9:30~10:00 一般演題ポスターセッション (11~15)
10:10~10:46 一般演題口演 (16~18)
10:50~11:50 教育講演
12:00~13:00 昼食・ランチョンセミナー

午後の部

13:00~13:30 一般演題ポスターセッション (19~23)
13:40~16:40 シンポジウム 2
16:40~16:45 日本電気泳動学会奨励賞・優秀一般演題賞 授与式
16:45~16:50 次期総会会長挨拶 (総会会長 前川 真人)
16:50~ 閉会の辞 (会長 中村 和行)

お知らせとお願い

参加者の方へ

- ◎総会参加費は、5,000 円です。受付の際に参加章（名札）をお渡し致します。所属・氏名を記名台で記入して下さい。会期中の会場内では、参加章を胸にお付け下さい。
- ◎第1日目、11月11日（金）午後6時15分より、2階ロビーにおいて会員懇親会を開催しますので、奮ってご参加下さい。懇親会費 2,000 円は、会場受付でお支払い下さい。参加章にマークを付けさせていただきます。
- ◎第1日目、11月11日（金）午後1時40分より総会に引き続いて記念写真撮影を行います。写真を希望される方は、写真代金（1,000 円）を会場受付でお支払い下さい。その際、送り先を封筒にお書き下さい。後ほど郵送致します。
- ◎企業展示は、第1日目、11月11日（金）午前10時から開催致します。第2日目、11月12日（土）は、午後4時終了とさせていただきます。

一般演題を発表される方へ

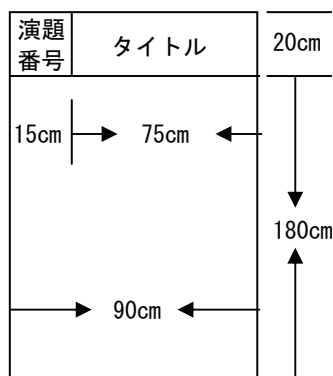
- ◎一般演題は口演およびポスター発表とします。口演発表：発表時間8分、討論4分とします。発表形式は別頁に記載してあります。ポスターの掲示は第1日目の15時までにお願ひします。ポスター発表用掲示ボードの大きさは、題目・氏名および所属の欄は縦20cm×横75cm、本文の欄は縦180cm×横90cmです。指定の演題番号のボードに、参考図に従って、ポスター（タイトルを含む）を掲示して下さい。演題番号と画鋏は会場に用意します。発表者は、そのセッションがはじまる時間帯には、必ず各自のポスターの前にお立ち下さい。発表時間4分、討論2分で指定の時間帯で発表して頂きます。

発表時間と発表形式

プログラム	発表時間	発表形式
特別講演	50分	P C
教育講演	50分	P C
シンポジウム	30分(1演者あたり)	P C
学会賞受賞記念講演	25分	P C
一般演題・口演	発表8分 質疑応答4分	P C
・ポスター	発表4分 質疑応答2分	ポスター

※どうしてもスライドを使いたい先生はあらかじめ本庄まで御連絡下さい。（TEL 042-769-2293）

[参考図]



口演発表形式について

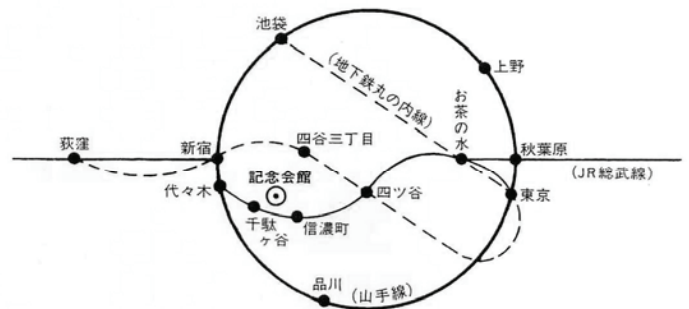
- ◎発表は基本的にPCプロジェクターを使用します。
- ◎会場にはWindows パソコン (Microsoft PowerPoint 2003) を準備いたします。
- ◎メディアについて
メディアの形式はCD-R または USB メモリに記録して持参してください。
(CD-RW, DVD, MO は使用できません)
発表1時間前, 早朝の場合30分前に受付確認下さい。メディアは発表終了後, 受付にて返却いたします。
- ◎ファイル名
プレゼンテーションデータのファイル名は「演題番号演者名.ppt」として下さい。

関連学会・団体

- ◎日本臨床検査医学会
参加されますと, 生涯教育研修Cの2点になります。
- ◎日本臨床衛生検査技師会
参加されますと, 生涯教育研修Cの10点になります。

会場案内

会場:野口英世記念会館 (東京都新宿区大京町 26 TEL:03-3357-0742)



■ 駐車場はございませんので、車での来会はおことわり致します。

第 56 回日本電気泳動学会総会プログラム 第 1 日目 [11 月 11 日 (金)]

[一般演題口演]	9:35～10:35	座 長	芝 紀代子
1. 循環器疾患患者における尿中免疫非応答性アルブミンの解析	東医歯大院・保		◎中山亜紀・川良徳弘・栗原由利子 芝紀代子
	東医歯大・循環器内科 ニプロ(株)・総合研究所		磯部光章 吉田 博・馬場利明
2. 非変性条件におけるヒト血漿タンパク質の質量分析による解析	愛媛大学理学部化学科		○真鍋 敬・金 亜・谷 修
3. 電気浸透ポンプ調製用ディスクゲル電気泳動の再評価	日大・松戸歯・化学 同・生化学・分子生物学 同・歯科医学概論		○早川光央・上野正男・印東次郎 安孫子宜光・城座映明・浜島進 大竹繁雄
4. 糸を支持体とする新しい等電点電気泳動ゲルの開発と二次元電気泳動への応用	群馬大・工 三立応用化工(株)		○小竹玉緒・佐伯俊彦・角田欣一 小島祐明
5. アガロースゲル支持体に最適な銀染色法の開発とその臨床応用	東医歯大院・保健衛生 新潟大・医歯学総合研究科 中野総合病院 (株) アドバンス		◎丸谷幸子・平塚信夫・芝紀代子 坂爪 実・下条文武 大原佳代子・波多野吉治・井田隆 横溝佳代
	10:35～11:35	座 長	前川 真人
6. 皮膚潰瘍を伴う多発性骨髄腫患者に見られたクリオグロブリンの糖鎖修飾異常	都老人研 都老人医療センター		○戸田年総 橋本 亮・森真由美
7. RT-PCR-SSCP によるアミラーゼ遺伝子の発現型プロファイリング	浜松医大・臨床検査医学		◎浦本 武・鳥居薫子・谷口照美 渡邊弘子・清遠英司・竹下明裕 前川真人
8. Ritter 病, ブドウ球菌性膿痂疹の病原因子である黄色ブドウ球菌性表皮剥脱毒素が切断する細胞接着因子	慈恵医大・臨床検査医学 河医研・分子遺伝学		◎福島慶子・河野緑・保科定頼 櫻井 進
9. 側方発育型大腸腫瘍における CpG island メチル化の検討	山口大学医学部臨床検査医学		◎末広 寛・濱中裕一郎・日野田裕治
10. 消化器癌におけるエピジェネティックな異常の解析と臨床応用	札幌医科大学内科学第一講座 札幌医科大学がん研究所分子生物学部門 科学技術振興機構 札幌医科大学公衆衛生 札幌医科大学		○豊田 実・秋野公臣・篠村恭久 時野隆至 鈴木 拓 今井浩三
[展示出品説明]	11:35～12:00	司 会	藤田 清貴
[日本電気泳動学会児玉賞受賞講演] 疾患関連蛋白同定のための電気泳動／質量分析法の確立と臨床医学への応用	13:45～14:15	司 会	中村 和行 中西豊文
[特別講演] メタボローム解析と統合システム生物学	14:15～15:15	司 会	中村 和行 富田 勝
	慶應義塾大学先端生命科学研究所 同大環境情報学部 ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ(株)		

[シンポジウム 1]

15:15~18:15 司 会 今井 浩三・平野 久

ゲノミクス・プロテオミクスを中心に-omics への電気泳動法の応用

- | | | |
|--|---------------------|------------|
| 1. ゲノミクス, トランスクリプトミクス | 理研GSC | 林崎良英 |
| 2. トランスクリプトミクス —自然発症慢性膵炎モデルラット(雄性 WBN/Kob)の網羅的遺伝子解析— | 聖マリアンナ医科大学 | 伊東文生・喜多島 聡 |
| 3. プロテオミクス | 都・老人研 | 戸田年総 |
| 4. グライコミクス | 大阪府立母子保健総合医療センター研究所 | 和田芳直 |
| 5. リピドミクス —代謝標識法を用いた脂質修飾タンパク質の網羅的解析系の確立— | 山口大学農学部生物機能科学科 | 内海俊彦 |

第 2 日 目 [11 月 12 日 (土)]

[一般演題ポスター]

9:30~10:00 座 長 平野 久

- | | | |
|--|---|--|
| 11. カイコ絹糸腺の二次元電気泳動と質量分析による解析 | 生物研
環境研究センター
東京医薬専
農環研 | ○梶原英之・中村匡利
今牧篤重・東ヶ崎文生
村井 景
石坂真澄 |
| 12. 迅速化マイクロ 2 次元電気泳動法によるメダカ VTG の同定と半定量 | 麻布大・環境保健・健康化学 | ◎田澤英克・坂口和子・鈴木 潤 |
| 13. ダイズ種子の胚軸における貯蔵タンパク質の組成と変化の電気泳動による解析 | 横浜市大・国際総合科学研究科; 蘇州大・園芸学科
横浜市大・国際総合科学研究科 | ○談 建中
南里智洋・山中結子・川崎博史
平野 久 |
| 14. 大腸菌 LPS のマウスマクロファージ株化細胞のプロテオームに及ぼす効果 | 理所・RCAI 免疫ゲノミクス
かずさ DNA 研究所・ヒト遺伝子
理所・RCAI 免疫ゲノミクス | ◎木村弥生・横山 亮・石津有理
澤井紀子・宇津木康代・土方敦司
北村 浩
小原 收 |
| 15. 酵母 26S プロテアソームの発現調節に関わる複合体の探索 | 横浜市大大学院・国際総合科学研究科
生体超分子科学専攻 | ◎浅野克明・川崎博史・平野 久 |

[一般演題口演]

10:10~10:46 座 長 菰田 二一

- | | | |
|--|-------------------------|-------------------------|
| 16. 抗がん剤耐性における HIF 1 α 遺伝子の発現について | 京都大学医学部保健学科 | ○船渡忠男・竹田真由 |
| 17. ラット肝臓糖代謝系への肝臓アミラーゼ関与の可能性 | 埼玉医大短大・臨床検査
埼玉医大・生化学 | ○小山岩雄・小峰伸一
穂苺 茂・菰田二一 |
| 18. 高濃度グルコースによる酸化ストレスに対する抵抗性の低下とケルセチンの作用 | 山口県立大・健康福祉学・生活健康科学 | ◎井上佳美, 長坂祐二 |

[教育講演]

10:50~11:50 司 会 本庄 利男

- | | | |
|---------------------------|-------------|-------|
| 臨床検査の最前線 —臨床現場での電気泳動法の活用— | 東医歯大・院・保健衛生 | 芝 紀代子 |
|---------------------------|-------------|-------|

[昼食・ランチョンセミナー]

12:00～13:00

High-resolution screening of various biomarker compounds by using a new HPLC-Chip MS technology

Agilent Technologies Inc., Integrated Biology Solution Unit

R. Grimm Ph. D,

[一般演題ポスター]

13:00～13:30

座長 橋本寿美子

- | | | |
|---|---|---|
| 19. CD-R 上集積化チップの電気泳動評価 | AIST
徳島大 COE
名古屋大工・徳島大 COE・AIST | 長田英也
○田淵真理
馬場嘉信 |
| 20. ミクロ二次元電気泳動法を用いた糖尿病および慢性腎不全ネコ由来尿中タンパク質の解析 | 前田獣医科医院
麻布大・獣医・外科
麻布大・環境保健・健康化学 | ○前田浩人・三輪律子・高橋昌子
渡辺俊文
佐藤有佳・田中雅樹・坂口和子
鈴木 潤 |
| 21. セルロースアセテート膜電気泳動による ANCA 関連腎炎患者の尿タンパク分画の特徴 | 共立薬大・薬
千葉大附病・検査
新潟大・医・第二内科
東医歯大院・保健衛生 | ◎牧野恭子・小林静子
町井涼子・野村文夫
坂爪 実・下条文武
芝紀代子 |
| 22. リボ蛋白質分析におけるセルロースアセテート膜電気泳動法の新しい手法 | 山口大学医学部保健学科

山口大学医学部附属病院検査部 | ○田中経彦・藤井妙子・山本美佐
末永弘美・清水慶久・岡野こずえ
山城安啓・服部幸夫・渡部省二
岡山直子・中村準二 |
| 23. 免疫電気泳動にて fast- γ 位に 2 重沈降線を形成した I g G 型 (I g G- κ , I g G- λ) M 蛋白の免疫化学的特性 | 青森県立中央病院臨床検査部

弘前大学医学部臨床検査医学講座
信州大学医学部保健学科
自治医科大学大宮医療センター | ○佐藤裕久・工藤真理子・真里谷靖
貝森光大
保嶋 実
藤田清貴
櫻林郁之介 |

[シンポジウム 2]

13:40～16:40

司会 菅野 剛史・鈴木 潤

「環境と健康」研究における最前線

- | | | |
|--|--|------|
| 1. 「環境と健康」研究の諸課題 | 浜松市医療公社 | 菅野剛史 |
| 2. 化学物質と健康(生体影響評価) | (独) 国立環境研究所 | 西村典子 |
| 3. 金属汚染と健康(生体影響評価) — カドミウムの母体骨代謝に及ぼす影響と母仔移行— | 北里大・医療衛生・衛生管理学産業保健学
北里大大学院・医療系研究科・
環境医科学群・環境毒医科学 | 太田久吉 |
| 4. 細菌毒素と健康(病原因子の解析) | 麻布大・環境保健 | 鈴木 潤 |
| 5. ファイトレメディエーションと健康(環境浄化技術) | 麻布大・環境保健
同・ハイテク・リサーチ・センター | 其木茂則 |